

輸出事業連携に関する協定の締結について

この度、地方創生に関する包括連携協定を締結しているソフトバンク(株)のグループ会社であります「umamill (ウマミル) 株式会社」と、日本食輸出支援プラットフォーム「umamill」の活用について、本市と連携協定を締結いたしましたので、ご報告いたします。

記

1. 協定締結日

令和元年9月11日(水)

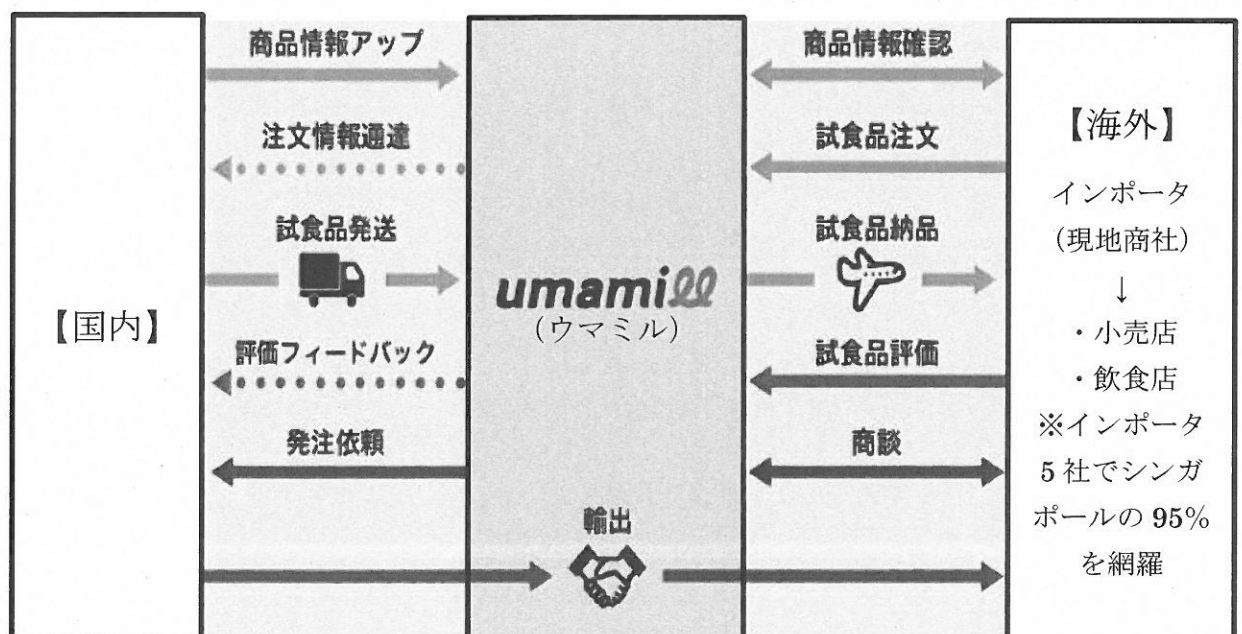
2. umamill 株式会社について

ソフトバンクグループの新規事業提案制度「ソフトバンクイノベーション」により事業化され、2019年4月1日設立されたもの。

社内での応募件数 6,500件 → 会社化案件 7件

3. 連携内容

本市の食品メーカーや生産者と海外の食品商社や飲食店、小売店など(「海外の食品バイヤー」)をつなぐ日本食輸出支援プラットフォーム「umamill」の活用機会の提供。



(連携協定の目的)

輸出事業環境の拡大及び食料品生産の後継者育成等を見据え、相互の知的、人的、物的資源を活用することにより、食品メーカー及び生産者の輸出機会を創出し、市内産業の活性化に資することを目的とする。

(umamill の特徴)

輸出未経験の日本食メーカーでも、コスト・ノウハウ・言語を気にせずに輸出に挑戦（販路開拓）できるもの

- ・ サンプルの海外輸送費用は 1 万円/回
- ・ 海外商社との商談を umamill 株が代行実施
- ・ サイト掲載は日本語で入力可能
- ・ まずはシンガポールが対象（順次対象国を増やす予定）

4. 宇治市産業戦略との関わりについて

宇治市産業戦略の 2 つ目の取組の柱である「市内産業の成長支援」に位置付ける“販路拡大の支援”に資する取組として、市内企業の海外販路拡大や六次産業化の推進の観点から、umamill を活用した事業を実施していく。

また、現在、宇治商工会議所において海外販路拡大のための展示会等への出展を行っているが、今回新しい手法を導入し、更なる販路拡大を目指して、本市と宇治商工会議所が連携して市内企業支援を行っている。

5. 出展想定商品

菓子類・レトルト食品・乾物・調味料 等

6. 今後のスケジュール

10 月中旬	umamill 株による説明会開催
11 月以降	随時各企業による事業の実施